



令和 8 年 6 月 24 日
海 上 保 安 庁

海上保安大学校及び海上保安学校の 学生採用試験申込受付開始について

令和 9 年 4 月入学の海上保安大学校及び海上保安学校の学生採用試験の申込受付を開始します。

試験の詳細内容は、海上保安庁のホームページをご確認ください。

<https://www.kaiho.mlit.go.jp/recruitment/enter/admission/>

試験日程

1 海上保安学校【一般課程、航空課程、管制課程、海洋科学課程】

受 付 期 間：令和 8 年 7 月 10 日（金）～7 月 23 日（木）

第 1 次 試 験：令和 8 年 9 月 27 日（日）

第 2 次 試 験：令和 8 年 10 月 20 日（火）～10 月 29 日（木）

（第 3 次 試 験：令和 8 年 12 月 5 日（土）～12 月 15 日（火） ※ 航空課程のみ）

最終合格発表：令和 8 年 11 月 24 日（火）

（令和 9 年 1 月 14 日（木） ※ 航空課程のみ）

採用予定日：令和 9 年 4 月 1 日（木）

2 海上保安大学校【本科】

受 付 期 間：令和 8 年 8 月 20 日（木）～9 月 7 日（月）

第 1 次 試 験：令和 8 年 10 月 24 日（土）及び 10 月 25 日（日）

第 2 次 試 験：令和 8 年 12 月 11 日（金）

最終合格発表：令和 9 年 1 月 14 日（木）

採用予定日：令和 9 年 4 月 1 日（木）

参考 1 試験の概要

1 海上保安学校【一般課程、航空課程、管制課程、海洋科学課程】

● 受験資格

(ア) 2026（令和8）年4月1日において高等学校又は中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して12年を経過していない者及び2027（令和9）年3月までに高等学校又は中等教育学校を卒業する見込みの者

(イ) 高等専門学校第3学年の課程を修了した者であって、2026（令和8）年4月1日において当該課程を修了した日の翌日から起算して12年を経過していない者等人事院が（ア）に掲げる者と同等の資格があると認める者

● 試験の種目

	試験	種目			
一般課程	第1次試験	基礎能力試験 (多岐選択式)		作文試験	
	第2次試験	人物試験	身体検査	身体測定	体力検査
航空課程	第1次試験	基礎能力試験 (多岐選択式)		学科試験（多岐選択式） 数学・英語	
	第2次試験	身体検査	身体測定	体力検査	
	第3次試験	人物試験	身体検査	適性検査	
管制課程	第1次試験	基礎能力試験 (多岐選択式)		学科試験（多岐選択式） 数学・英語	
	第2次試験	人物試験	身体検査	身体測定	体力検査
海洋科学課程	第1次試験	基礎能力試験 (多岐選択式)		学科試験（多岐選択式） 数学・英語	
	第2次試験	人物試験	身体検査	身体測定	体力検査

● 給与

- ・採用当初(海上保安学校での在学期間)の額：214,321 円
- ・現場配属後の額：286,322 円 ※大型巡視船に乗船した場合における給与の例
(このほか、業務に応じた特殊勤務手当や期末・勤勉手当等が支給されます。)

● 卒業すると

一般課程では、巡視船艇等に乗組み、船舶の運航（航海コース）、機関の運転整備（機関コース）、通信運用・保守（通信コース）、調理・経理等（主計コース）、航空基地やヘリコプター搭載型巡視船での航空機の整備（航空整備コース）などの業務を担い、領海警備、海難救助、海上犯罪の取締り、海上交通の安全確保、海上災害及び海洋汚染の防止等の業務に従事します。また、海上保安部署等での陸上勤務もあります。その他の課程については、海上保安庁の受験案内をご参照ください。

<https://www.kaiho.mlit.go.jp/recruitment/H7-2026.pdf>

2 海上保安大学校【本科】

● 受験資格

- (ア) 2026（令和8）年4月1日において高等学校又は中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して2年を経過していない者及び2027（令和9）年3月までに高等学校又は中等教育学校を卒業する見込みの者
- (イ) 高等専門学校第3学年の課程を修了した者であって、2026（令和8）年4月1日において当該課程を修了した日の翌日から起算して2年を経過していない者等人事院が（ア）に掲げる者と同等の資格があると認める者

● 試験の種目

試験		種目			
本科	第1次試験	基礎能力試験 (多岐選択式)	学科試験 (多岐選択式) 数学・英語	学科試験 (記述式) 数学・英語	作文試験
	第2次試験	人物試験	身体検査	身体測定	体力検査

● 給与

- ・採用当初(海上保安大学校での在学期間)の額：208,312円
- ・現場配属後の額：316,680円 ※大型巡視船に乗船した場合における給与の例
(このほか、業務に応じた特殊勤務手当や期末・勤勉手当等が支給されます。)

● 卒業すると

本科（4年間）を卒業すると、専攻科（6か月）及び研修科（国際業務課程）（3か月）に進み、諸外国をめぐる遠洋航海や海上保安業務に関する実務教育等を受けます。

その後、巡視船等に初級幹部職員として乗組み、領海警備、海難救助、海上犯罪の取締り、海上交通の安全確保、海上災害及び海洋汚染の防止等の業務に従事します。

続いて、本庁（霞が関）、管区本部等の陸上勤務となり、海上保安行政に関する企画・立案等の業務に従事します。以後、海上勤務と陸上勤務を交互に経験して、幹部への道を進んでいきます。

なお、海上保安大学校を卒業すると学士（海上保安）の学位が授与されます。

参考2 学生募集活動の主な取組

海上保安庁の業務をより身近に感じてもらうため、以下の取組を全庁一丸となって取り組んでおります。

- 学生募集コンテンツの作成、SNS等（広告含む）による情報発信



職員採用HP、各種SNS

募集ポスター

- 学生等をターゲットとした説明会の実施
- 進学情報サイト等を活用した情報発信



オープンキャンパス、web 説明会

進学情報サイト、副読本

- 職員の派遣・当庁施設を活用した業務説明会や職場見学



職場見学会

職場体験

巡視船見学会

- 関係機関等と連携した学生募集活動



公安公務員合同説明会

合同説明会チャリン

キャリア教育への参画